

こすきた通信

COS 下北沢通信

編集＋発行＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

VOL.7

2010年3月

地域共生のいえ開設記念イベント 「COS 下北沢の日々 ちょっとのぞいて みませんか？」を開催しました

まちづくり拠点として、
大きく前進!!
COS 下北沢
「地域共生のいえ」に



チラシやロコミで、COS 下北沢のカフェスペース利用や地域共生のいえについてのご相談がありました!!



地域共生のいえ憲章とプレートの授与後、トラストまちづくり浅海課長、オーナーの河津さん、コスファ理事長で記念撮影。



開設を祝ってみんなでパーティ。COS 下北沢のメンバー他、地域共生のいえ「岡さんのいえ」を始め、多方面の方々が集まり、総勢 30 名を越えました。



COS 下北沢で相談事業とワンコインバーを行っているコーデ騎士団の若手による応援ライブもありました。



イベントの様子
ピックアップ



COS 下北沢グループ菜のパーティ料理に加えて、他の「地域共生のいえ」からの応援スイーツと応援カレー。「地域共生のいえ」同士の関係プレーも好評でした。



財団作成の「地域共生のいえ」ハネルとイベント開催をお知らせするのぼり旗は、なかなかインパクトがあり、効果絶大。

「地域共生のいえ」とは…

(財)世田谷トラストまちづくりの事業で、世田谷区内の土地・建物オーナーと連携し、民有地を生かした地域貢献の取り組みを拡げるものです。親しみやすい空間とオーナーの想いを反映した柔軟な運営により、コミュニティ活動の場の提供や、誰もが地域で生き生きと住み続けられる共生の住まいづくりを目指しています。

開業5年

進化し続ける COS 下北沢！

COS 下北沢への視察・見学が増えています

開業当初より、様々な方や団体が COS 下北沢の視察・見学に見える中、昨年度に続き、法政大学大学院の校外授業として見学会のコーディネートをしました。昨年度、建築を学ぶ学生さんにとって、このような場所の見学が非常に新鮮であったこと、できれば各団体の方とお話をしたかったという感想を踏まえ、今年度は理事長お

よび各団体の方に、説明と質疑応答の時間を設けていただきました。学生さんの熱心な姿を見て、将来建築に携わる若い方に、このような場のあり方を見て知っていただける見学会の重要性を改めて感じました。

(NPO 法人 SAHS 松尾初美)

COS 下北沢の見学会

2009 年 12 月 8 日の夕方、大学院1年生の講義の一環として、建築専攻の学生 10 名と一緒に COS 下北沢を訪問しました。様々な活動団体が入居しているヒューマンスケールの地域貢献型建物は珍しく、しかも、この建物が生まれた経緯や入居後の運営・活動について、入居団体の皆さんから直接お話をうかがえるのですから、学生たちにとって、これほど素晴らしい社会学習の機会はありません。

見学会は下北沢駅前の待合わせからはじまりました。シモキタは初めてという学生もいて、小さなお店がひしめく商店街に学生たちは興味津々。しばらく歩くと、ふっと商店街が終わって、いきなり静かな住宅街に入ってしまうアプローチにびっくりしている学生たちを、ちょうど1階ギャラリーでカラフルで楽しそうな「あみぐるみ展」開催中の COS 下北沢が出迎えてくれました。

最初に吹き抜けのホールで、ざっくりと全体的なお話をうかがうと、さっそく2階にある〈グループ菜〉を見学。活動が生まれた経緯や「家庭の味を届ける」というコンセプトを聞いたら、やはり、どんなメニューが知りたくなって、実際に当日配食されたお弁当を試食させていただきました(ご馳走さま!)。次に〈U設計室〉を訪問。「所員募集はしていませんか?」という学生の質問に一同大笑い。さらに〈キッズルームていんかあべる下北〉でもお話をうかがった後、再びホールに戻って、珈琲をいただきながら、今度は〈NPO コスファ〉の皆さんに率直な質問をぶつけてみました。個々のグループの活動内容も興味深いのですが、グループ同士もお互いに有機的な関係をつくりだし、さらに〈まちづくり広場ザワーズ〉が、地域の人々と COS 下北沢をつなぐ窓口になって、この建物全体が地域の発信基地となっていることがわかりました。

学生たちに見学会の感想を聞いてみると、「スケルトンインフィルによる設計が面白かった」「それぞれの活動グループの意向を反映して各室ごとに創意工夫に満ちた設計がなされている一方で、1階と2階が吹き抜けでつながり一体感のある空間になっている」「それぞれの活動団体の存在感がほどよく伝わり、人と人、活動グループ同士の関係性の距離感がうまく保たれている」「ギャラリーやホー

ルが、展示やニットカフェ等のイベントを通して他団体とコラボレートしたり、地域の外にも開かれた場となる機能を持っている」「地域に溶け込んでいくための配慮が、一見すると戸建て住宅風の切り妻屋根の外観にも表現されていた」という声がありました。建築を勉強している学生たちにとっては、COS 下北沢という空間自体も非常に印象深かったようです。

これから社会人として旅立っていく若者たちに、パワー溢れる現場に触れる機会をつくっていただき、本当にありがとうございました。

法政大学兼任講師 稲葉佳子



設計に際して

外観
周辺の住宅地の景観に合わせ、切妻屋根の一般住宅の外観。

活動として地域に根ざすだけではなく、異質の存在にならないよう周辺の景観に溶け込む工夫。



グループ菜

Q: 団体が共有している利点は?
A: 各団体の得意分野や強みを活かしてイベントやパーティー等の集客に活用できる。

Q: 入居してよかったことは?
A: スペースが広いので、大きなコンロや鍋を置くことができて、とても助かっている。

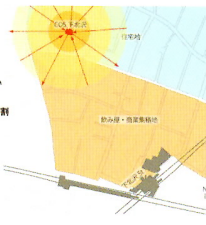
Q: においのトラブルはないのか?
A: 入居前は向かいの建物の方と話し合いが持たれ、換気扇の位置を調整した。入居後は特に問題はない。以前住んでいた部屋は大家さんの理解があったのが、においの問題でトラブルが起き、疎遠になってしまった。

Q: どういった人が利用しているのか?
A: はじめは自分たちと同じ、小さいお子さんがいる主婦層だったが、最近は介護が必要な高齢者の方のニーズが高まっている。

まとめ

COS 下北沢が成功している点(全体)

- 駅前から近いこと
多くの人が利用しやすい環境
- 規模があまり大きくないこと。
住宅街等敷地が大きいところでも入りやすい
- 地域、他団体、行政等との接点としての役割
この場所を窓口としていくことで他団体との連携がスムーズにいくのではないかと





翌週の授業では見学会の内容をまとめ発表したそうです。
(資料：2009 年度「住宅計画特論」課題作品より)

世田谷区社会福祉協議会地域の支えあい活動助成事業 『地域福祉マップ作成による、地域ネットワークの構築と地域拠点作り』 ～ 地域福祉マップ事業 3 年間を振り返って ～

2007 年、NPO 法人せたがや福祉サポートセンター（通称：リンク）より、地域福祉マップ作成による地域ネットワークの構築と地域拠点作りの活動への協力要請がありました。

地域には様々な社会資源（町会、自治会、PTA、商店街、NPO 等々）がありながら、なかなか個人、団体が連携できていないのが現状です。地域の上記団体や個人が、それぞれの立場でマップづくりという取り組みをどうして地域ネットワークを構築しようというものです。

COS 下北沢に所属する NPO まちづくり広場ザワーズは窓口を預かる立場から近隣の皆様とも顔見知りとなり、町会、商店街で

もお役を務めるなど地域で市民権を得てきたところへの要請でした。COS 下北沢の活動理念とも合致することから事務所、会議等の場の提供、共同作業にも積極的に係わりました。この活動でさらに多くの方々と知り合いました。

3 年間の活動を経て COS 下北沢を『人が行き交う拠点と情報発信基地』として更に発展させるためカフェスペースを改良いたします。そして地域住民はもとより、行政、社協とも連携を取って COS 下北沢が親しみやすく、有益な活動拠点となるよう願っております。

特定非営利活動法人コスファ 理事長 長谷川佳寿子

*** 3年間の活動記録 ピックアップ ***

■ 2009 年度

『3年間で広がった地域のネットワークと新たなネットワークを広げるための福祉個マップとウェブサイト』

□ 報告シンポジウム

2 月 10 日（水）午後、3 年間の報告シンポジウムを開催。パネラーに町会長、「北沢地区社協」会長さん、コーデ騎士（ナイト）団。下北沢一番街商店街振興組合理事長からはメッセージをいただきました。



3 年間の活動を、パワーポイントを使って NPO 法人せたがや福祉サポートセンター（リンク）代表が報告。日頃の活動の場での発表は、活動内容を実感することが出来、効果的でした。



日頃 COS 下北沢をご利用のみなさんも多数参加されました。社会福祉協議会からもご挨拶をいただきましたが、参加者全員から、活動内容や地域拠点としての感想、期待をお話いただきました。



終了後、世田谷区の生涯現役推進事業の呼びかけから生まれたコーデ騎士団によるワンコインバーを開店、美味しいおつまみとドリンクを堪能しました。（相談事業を毎週木曜、ワンコインバーを月一回開催しています）

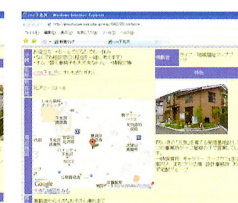
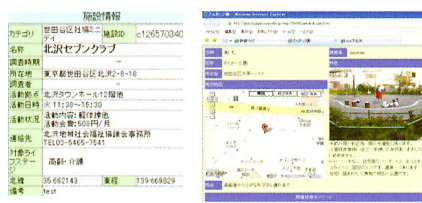


□ 個マップ

完成した個マップは、web サイトで検索することができます。

<http://grasshopper.sunnyday.jp/>

NPO 法人 SAHS 協力のだけでもトイレ、社会福祉協議会のサロンなども検索できます。また、福祉の視点からのアンケートを商店街にお願いし、個マップでは、一味違うお店紹介も心がけました。



■ 2008 年度

地域の活動団体やマップ作りの会との連携で、大きく活動が前進しました

世田谷福祉 100 人委員会『ライフステージにあったマップづくり部会』のみなさんと議論を重ね、拠点 COS 下北沢を中心にした調査活動も行い、『個マップと web サイトの立ち上げ』という発信スタイルを決定しました。

また、町会や地域の学校（東大原小学校・守山小学校）、コミュニティカフェ「ぶりっじ」、SAP、たすけあいネット、生涯現役推進事業「ひと・まち塾」卒業生といった地域まちづくり活動団体と出会い、一緒に第一回のシンポジウムを開催しました。

■ 2007 年度

年度後半だけの活動でしたが、精力的に学習会を開催しました

- 第 1 回 「世田谷区の社会資源」（11 月 26 日）
講師：世田谷社会福祉協議会 伊藤美知子さん
- 第 2 回 「情報収集 伝達について」（12 月 19 日）
講師：NPO 法人笑顔せたがや事務局長 山崎富一さん
- 第 3 回 「『マップ』について」（1 月 21 日）
講師：NPO 法人せたがや子育てネット代表 松田妙子さん
- 第 4 回 「必要な地域情報について」（2 月 18 日）
講師：住民流福祉総合研究所 本原孝久さん

COS 下北沢トピックス

特定非営利活動法人アビリティクラブたすけあい (ACT) 2010 年度 ACT 住まい・居場所づくり助成金 獲得



COS 下北沢の「顔」として設けたカフェスペースについては、地域にひらかれたオープンスペース（ホール）の利用形態との兼ね合いもあり、事業採算が取れず、これまで2事業者が撤退し、この部分の運営形態がNPO法人の課題となっていました。建設当初のミッションに立ち返り、コスファで運営することにしました。

家賃は従来どおり、発生しますので、どのようにして、家賃収入を得つつ、誰でもが気楽に参加できるカフェスペースとするか…ACTの募集要項のハードルはかなり高いものでしたが、カフェスペースを誰でもが参加しやすいように改造することを熱く提案したところ、35万円の助成を得ることができました。

一時保育キッズルームていんかあべる 10 周年



順調に事業を展開し、5月9日、COS 下北沢でスタッフ一同があつまり、記念のお祝いをしました。

また、年度末、児童福祉法改正に伴い、認可外保育施設から第2種社会福祉事業所に認定されました。

カフェ soup&story の撤退

シェアハウスという今日的な事業を展開するハートウォーミングハウスが本来事業の発展に伴い、カフェから撤退しました。

NPO 法人コスファの地域交流事業

2006 年、COS 下北沢で開かれたシニアケータイセミナーがトライアルとなって、2007 年度から3年間 NTT ドコモの社会貢献事業シニアケータイセミナーが東京都内、関東近県、日本全国で実施されましたが、NPO 法人コスファの地域交流事業として、事務局を担いました。

また、2008 年度は、(財) 地方自治情報センターおよび(財) 自治体衛星通信機構主催、総務省および国税庁後援の全国初オンライン申請講習会事務局も担いました。

その他の視察・見学のみなさん

- 6月1日 今年も引き続き成城大学のみなさん
コスファ理事・SAHS 代表井上さんが講義
- 8月28日 福祉事業交流会実行委員会のみなさん
北は北海道、関東、関西…からそれぞれ参加
- 11月5日 カナダ協同組合のみなさん
地域への福祉サービスに通訳を交えて、理事長が熱弁
- 1月23日 拠点を提供してもよいというオーナーと市民事業をたちあげたいと考えるつくば市民ネットワークのみなさん
- 3月9日 東京大学大学院学生さんの訪問（他にもまちづくりに関心を持つ大学生からの問い合わせ多数）

特定非営利活動法人コスファ COSFA 会員入会・ご寄付のお願い

『地域共生のいえ』開設、ACTの助成金交付など、大勢の方々にCOS 下北沢を応援していただき、『地域の「元気」を育てる発信基地』も、また一歩前進。しかし、活動費はまだ不足です。会員登録、ご寄付は常時受け付けていますので、ご協力をぜひともよろしくお願いします。（年度後半で加入の場合は会費は半額となります）

- 会員（個人・団体） 年会費 10,000 円
- 賛助会員（個人・団体） 年会費 5,000 円
- 協力会員（個人・団体） 年会費 2,000 円

【郵便振替口座】

00110-3-262382

名義＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

【銀行口座】

三菱東京 UFJ 銀行 成城学園前支店

普通預金 4521273

名義＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

COS 下北沢 はこちら です

世田谷区北沢 2-39-6

京王井の頭線「下北沢駅」西口から徒歩 4 分

小田急線「下北沢駅」北口から徒歩 5 分



発行日＝2010 年 3 月 31 日

編集＋発行＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

〒155-0031 世田谷区北沢 2-39-6 COS 下北沢

TEL & FAX. 03-3481-5340

E-mail. cosfa@yx.main.jp

URL. <http://cosfa.main.jp/>

編集協力＝株式会社 世田谷社

E-mail. info@setagaya-sya.org

URL. <http://www.setagaya-sya.org/>